

【施設認定と専門・認定薬剤師】

(1) 施設認定（昭和大学病院）

1. 日本医療薬学会認定薬剤師制度研修施設
2. 日本医療薬学会認定薬剤師制度薬物療法専門薬剤師研修施設
3. 日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設
4. 日本薬剤師研修センター 認定対象研修機関
5. 日本薬剤師研修センター 薬局・病院実務研修受入施設

(2) 専門・認定薬剤師数

1. 日本医療薬学会
 - 指導薬剤師 : 大学病院 1 名
 - 認定薬剤師 : 大学病院 4 名
 - 薬物療法専門薬剤師 : 大学病院 2 名
 - がん指導薬剤師 : 大学病院 1 名
 - がん専門薬剤師 : 大学病院 2 名
2. 日本病院薬剤師会
 - 感染制御専門薬剤師 : 大学病院 1 名
 - 精神科専門薬剤師 : 大学病院 1 名
 - 感染制御認定薬剤師 : 大学病院 2 名, 東 1 名
 - 妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師 : 大学病院 1 名
 - 認定指導薬剤師 : 大学病院 1 名, 東 2 名
 - 生涯研修認定制度 : 大学病院 33 名, 東 6 名
 - 生涯研修履修認定 : 大学病院 19 名, 東 2 名
3. 日本薬剤師研修センター
 - 認定実務実習指導薬剤師 : 大学病院 20 名, 東 3 名
 - 研修認定薬剤師 : 大学病院 13 名, 東 2 名
 - 小児薬物療法認定薬剤師 : 大学病院 6 名
 - 漢方薬・生薬認定薬剤師 : 大学病院 2 名
4. 日本緩和医療学会
 - 緩和薬物療法認定薬剤師 : 大学病院 2 名
5. 日本臨床腫瘍薬学会
 - 外来がん治療認定薬剤師 : 大学病院 3 名
6. 日本化学療法学会
 - 抗菌化学療法認定薬剤師 : 大学病院 3 名, 東 1 名
7. 日本医薬品情報学会
 - 専門薬剤師 : 大学病院 2 名
8. 日本褥瘡学会
 - 日本褥瘡学会認定師 : 東 1 名

9. 日本臨床薬理学会
 - 認定薬剤師 : 大学病院 1 名
10. 日本医療情報学会
 - 医療情報技師 : 大学病院 2 名
11. 糖尿病療養指導士認定機構
 - 糖尿病療養指導士 : 大学病院 2 名, 東 1 名
12. 日本臨床救急医学会
 - 認定薬剤師 : 大学病院 1 名
13. 日本腎臓薬物療法学会
 - 認定薬剤師 : 東 1 名
14. 日本プライマリケア連合学会
 - 認定薬剤師 : 大学病院 2 名
15. 日本骨粗鬆症学会
 - 骨粗鬆症マネージャー : 大学病院 1 名
16. 日本リウマチ財団
 - リウマチ登録薬剤師 : 大学病院 1 名, 東 2 名
17. 日本アンチドーピング機構
 - スポーツファーマシスト : 大学病院 10 名, 東 1 名
18. 日本麻酔科学会
 - 周術期管理チーム認定薬剤師 : 大学病院 2 名
19. 日本歯科薬物療法学会
 - 認定薬剤師 : 大学病院 1 名

【執筆】

(1) 原著 (短報、症例報告を含む)

(英文)

1. Epidemiology and risk factors for mortality in bloodstream infections: a single-center retrospective study in Japan.
H. Hattori, M. Maeda, Y. Nagatomo, T. Takuma, Y. Niki, Y. Naito, T. Sasaki, K. Ishino (*Am J Infect Control.* **46**: e75-e79. 2018)
2. A Standard Intervention Practice to Promote Appropriate Lamotrigine Therapy by Pharmacists
H. Shimamura, H. Yamada, N. Okada, T. Uchikura, K. Tanaka, T. Sasaki, H. Itabe (*Biol Pharm Bull.* **41**: 465-469. 2018)
3. Negative predictors of clinical response to amitriptyline in Japanese patients with migraine.
Y. Naito, M. Ishii, M. Ishibashi, H. Kasai, H. Katoh (*Neurol Clin Neurosci.* **6**:125-130. 2018)

4. Eribulin Treatment Induces High Expression of miR-195 and Inactivates the Wnt/ β -catenin Signaling Pathway in Triple-negative Breast Cancer
K. Okazaki, A. Sasaki, Y. Tsunoda, K. Furuya, M. Tsuji, Y. Udaka, H. Oyamada, M. Hosonuma, H. Shirako, T. Yasumoto, Y. Kiuchi, T. Sasaki (*Showa Univ J Med Sci.* **30**:359-370. 2018)
5. Economic analysis of palonosetron versus granisetron in the standard triplet regimen for preventing chemotherapy-induced nausea and vomiting in patients receiving highly emetogenic chemotherapy in Japan (TRIPLE phase III trial)
H. Shimizu, K. Suzuki, T. Uchikura, D. Tsuji, T. Yamanaka, H. Hashimoto, K. Goto, R. Matsui, N. Seki, T. Shimada, S. Ikeda, N. Ikegami, T. Hama, N. Yamamoto, T. Sasaki (*Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences.* 4:3. 2018)
6. Comparison of User Impressions of Oral Transmucosal Fentanyl Placebo Formulations by Medical Staff.
N. Wada, Y. Kashiwabara, H. Higuchi, M. Hinata, T. Sasaki, Y. Kato (*Showa Univ J Med Sci.* **30**:53-62. 2018)

(邦文)

1. 看護師による死亡診断，死亡診断書作成の是非についての法医学的一考察 -医学生，一般学生の意識調査をもとに-
 西田幸典，佐藤啓造，藤城雅也，根本紀子，足立博，岩田浩子，米山裕子，李曉鵬，松山高明，栗原竜也，藤宮龍祥，浅見昇吾 (*昭和学士会雑誌.***78**:168-182.2018)
2. 救急・集中治療領域に関わる薬剤師の質的向上を目指した臨床救急医療薬学研究会の取り組み
 今井徹，菊池憲和，篠原高雄，添田博，玉造竜郎，中馬真幸，西澤健司，岩元理絵，峯村純子，渡邊暁洋 (*日本臨床救急医学会雑誌.* **21**: 725-739. 2018)

(2) 著書

1. 周術期の薬学管理 第2版
 (分担著者)米澤龍 (2018年，南山堂)
2. 消化器疾患最新の治療 2019-2020
 (分担執筆)葛城怜子，太田品子 (2018年，南江堂)

3. 新薬剤師のための輸液・栄養療法第2版. 東京都病院薬剤師編
(分担執筆) 渡邊徹, 嶋村弘史 (2018年, 薬事日報社)
4. 3ステップで推論する副作用のみかた・考えかた, 川口崇, 岸田直樹 編,
(分担執筆) 北原加奈之 (2018年, じほう)
5. 月刊薬事 2018年10月増刊号 薬物療法問題集/アトピー性皮膚炎
(分担執筆) 若林仁美 (2018年, じほう)
6. Common Disease の病態生理と薬物治療
(分担執筆) 清水久範 (2019年2月, オーム社)
7. 臨床腫瘍薬学
日本臨床腫瘍薬学会 編
(編集・分担執筆) 市倉大輔, 栗原竜也, 清水久範, 縄田修一, 藤宮龍祥 (2019年3月, じほう)

(3) 総説 (特集、解説を含む)

1. 【救急医療における医歯薬連携】 卒前・卒後教育における医歯薬連携 薬剤師臨床教育の実際: 昭和大学における薬学教育を中心に
北原加奈之, 栗原竜也, 佐々木忠徳 (救急医学. **42**: 904-910. 2018)
2. 吸入療法における服薬アドヒアランスに影響を与える要因と吸入指導の意義
太田品子, 杉山恵理花, 佐藤均 (アレルギーの臨床. **38**: 457-460. 2018)
3. 食物アレルギー患者への投与を避けるべき医薬品
太田品子, 杉山恵理花, 佐藤均 (アレルギーの臨床. **38**: 696-699. 2018)
4. 術前内服薬はそれでいいのか?: 消化器関連薬、呼吸器関連薬、その他 なじみの薬、継続しますか? 休薬しますか?
(分担著者) 米澤龍 (LiSA. **25**(6): 2018)
5. 動きだした地域フォーミュラリー 医薬品はエリアで評価する時代に “品川モデル” 発信をめざす
(特集) 佐々木忠徳 (Monthly ミクス. **46**: 26-33. 2018)
6. バイオシミラーの臨床導入～現場で何が課題になっているのか～
佐々木忠徳 (日本医事新報 **4940**: 8-11. 2018)

7. 薬剤リンパ球刺激試験を施行した間質性腎炎の 1 男子例
二村哲未, 阿部祥英, 日比野聡, 阿部誠治, 佐々木忠徳
 (薬事新報. 2018 年 12 月 6 日 第 3074 号)
8. 【「薬剤学と日本の未来のミライを考える」】 薬剤学が患者ベネフィットに貢献できることとは？～医療現場の立場からと製薬企業の立場から～
 (座談会) 柏倉康治, 佐々木忠徳, 迫和博 (薬剤学. 79:12-15. 2019)
9. 「漏れない」「詰まらない」コツ満載 末梢ルートの上手な取り方・管理:コラム③配合変化を起こさないために:注射薬の混合、投与前には配合変化をチェック!
米澤龍 (Expert Nurse. 35:2019)

【発表】

(1) 学会発表

1. ヒドロキシクロロキン投与開始時における有害事象発生の実態調査
櫻井康亮, 矢嶋宣幸, 三輪裕介
 第 61 回日本リウマチ学会総会・学術集会 2018 年 4 月, 東京
2. 頭頸部腫瘍の化学放射線療法における口腔ケアに対するチームでの介入が治療効果に及ぼす影響に関する検討: 星茜, 栗原竜也, 田川菜緒, 葛城怜子, 中野裕佳子, 富岡貢, 橋本研, 佐々木忠徳
 第 12 回日本緩和医療薬学会年会 2018 年 5 月, 東京
3. 昭和大学病院 AST ラウンドの報告 抗菌薬適正化に介入した症例のまとめ
内藤結花, 詫間隆博, 前田真之, 宇賀神和久, 吉川雅之, 田中道子, 長友安弘,
石野敬子, 二木芳人, 佐々木忠徳
 第 66 回日本化学療法学会総会 2018 年 5 月, 岡山
4. 昭和大学病院及び附属東病院におけるポリファーマシー対策の取り組み
嶋村弘史, 岡崎敬之介, 北原加奈之, 赤川圭子, 白井敦, 佐々木忠徳
 第 16 回日本臨床医学リスクマネジメント学会・学術集会 2018 年 5 月, 東京
5. 救急初療室における薬剤師業務の現状と今後の方向性 適切な薬物治療を「迅速に」実施するための当院における取り組みと課題
玉造竜郎, 岡田菜津美, 杉田栄樹, 佐々木忠徳
 第 21 回日本臨床救急医学会総会・学術集会 2018 年 5 月, 名古屋

6. 血液浄化療法が有効であったジフェンヒドラミン中毒の一例
鈴木恵輔, 八木正晴, 中島靖浩, 福田賢一郎, 井上元, 柿佑樹, 杉田栄樹,
玉造竜郎, 沼澤聡, 土樋謙二
第 21 回日本臨床救急医学会総会・学術集会 2018 年 5 月, 名古屋
7. 世界糖尿病デーイベントでの筋力指標測定と骨折リスクに関するアンケート調査糖代謝異常による骨折リスクと身体活動量の評価
吉川雅之, 葛城怜子, 飯野里佳, 諸戸安恵, 中田美江, 八島広典, 小渋正和, 後藤聡,
長池弘江, 深瀬絢子, 山村聡, 佐藤展子, 山本咲, 九島秀樹, 広村宗範, 小橋京子,
新村京子, 小原信, 山本剛史, 森雄作, 長村杏奈, 林俊行, 高橋育克, 福井智康,
佐々木忠徳, 平野勉
第 61 回日本糖尿病学会年次学術集会 2018 年 5 月, 東京
8. 昭和大学病院 AST ラウンドの報告ー抗菌薬適正化に介入した症例のまとめー
内藤結花, 詫間隆博, 前田真之, 宇賀神和久, 吉川雅之, 田中道子, 長友安弘, 石野敬子, 二木芳人, 佐々木忠徳
第 66 回日本化学療法学会総会 2018 年 6 月, 岡山
9. カルバペネム系薬を対象とした早期からのモニタリングとフィードバック及び de-escalation 実施率の評価
前田真之, 長友安弘, 中根香織, 内藤結花, 宇賀神和久, 吉川雅之, 服部はるか,
石野敬子, 詫間隆博, 二木芳人
第 66 回日本化学療法学会総会 2018 年 6 月, 岡山
10. 血液培養陽性者ラウンドにおける助言内容推移
詫間隆博, 前田真之, 長友安弘, 内藤結花, 宇賀神和久, 吉川雅之, 石野敬子, 二木芳人
第 66 回日本化学療法学会総会 2018 年 6 月, 岡山
11. 偏性嫌気性菌血症患者における Antimicrobial Stewardship 助言内容
詫間隆博, 前田真之, 内藤結花, 吉川雅之, 宇賀神和久, 石野敬子, 長友安弘, 二木芳人
第 66 回日本化学療法学会総会 2018 年 6 月, 岡山
12. CKD 患者におけるポリファーマシー
嶋村弘史
第 63 回日本透析医学会学術集会・総会シンポジウム 2018 年 6 月, 兵庫
13. 当院における B 型肝炎再活性化対策~アラートシステム導入にあたり現状の問題点について~
坂木理, 岡崎敬之介, 吉田仁
第 54 回日本肝臓学会総会 2018 年 6 月, 大阪

14. ワークショップ 5 はじめての臨床推論 – 臨床推論を体験しよう–
北原加奈之
医療薬学フォーラム 2018 第 26 回クリニカルファーマシーシンポジウム 2018 年 6 月, 東京
15. 附属病院緩和ケア病棟に所属する医師のチーム回診への参加による転院連携への変化
高橋彩子, 西木戸修, 飛田真砂美, 和田紀子, 牧克仁, 樋口比登実
日本緩和医療学会第 23 回学術大会 2018 年 6 月, 神戸
16. ポリファーマシー対策の取り組み (1) 多職種による対策チームの結成
光本英雄, 的場匡亮, 瀧山敦, 北原加奈之, 佐々木忠徳, 上條由美
第 20 回日本医療マネジメント学会学術総会 2018 年 6 月, 札幌
17. ポリファーマシー対策の取り組み (2) プロジェクトチームの役割
佐々木忠徳, 北原加奈之, 光本英雄, 瀧山敦, 上條由美, 的場匡亮, 光本英雄,
瀧山敦
第 20 回日本医療マネジメント学会学術総会 2018 年 6 月, 札幌
18. ネフローゼ症候群による静脈血栓症の兆候の早期発見から, ヘパリン Na の導入により改善を
認めた一例
阿部和正, 二村哲未, 上嶋和代, 永井努, 飯田綾那, 橘翔平, 式田康人, 松本啓,
栗原竜也, 佐々木忠徳
日本病院薬剤師会関東ブロック第 48 回学術大会 2018 年 8 月, 栃木
19. POS 教育のこれからを考える ~平成 29 年度 POS 薬剤研究会参加者アンケート結果より
吉川飛鳥, 藍澤牧美, 伊賀由香子, 大石将義, 金子恭平, 金田昌之, 小杉信義, 城田幹生, 鈴木佳
寿子, 諏訪祥太郎, 高地恵市, 津田尚始, 名倉美之, 福永尋子, 水八寿裕,
山口峻平, 米本奈央, 渡辺智之, 稲葉健二郎, 宮崎美子
日本病院薬剤師会関東ブロック第 48 回学術大会 2018 年 8 月, 栃木
20. 昭和大学病院における AST の活動と評価 ~薬剤師としてできることは? ~
内藤結花
日本病院薬剤師会関東ブロック第 48 回学術大会 2018 年 8 月, 栃木
21. 当院における電子カルテ導入前後の院内の薬剤運用
川添潤, 高橋梨絵, 坂井安希子, 岩本麻絵, 舟橋正裕, 齋藤弥生, 小泉和雄, 佐々木忠徳
日本病院薬剤師会関東ブロック第 48 回学術大会 2018 年年 8 月, 栃木
22. 治験実施計画書に基づく併用薬確認リスト作成業務の現状
山中亜由美, 櫻井康亮, 池田幸, 内倉健, 白井敦, 佐々木忠徳, 小林真一
第 18 回 CRC と臨床試験のあり方を考える会議 2018 年 9 月, 富山

23. 腎機能低下患者の糖尿病治療薬の使い方を考える ～CKD ステージ G4～5D の対応～
嶋村弘史
第 12 回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会シンポジウム 2018 年 10 月, 静岡
24. 術前の薬剤師外来による介入が術前中止薬の管理に及ぼす効果の検証
米澤龍, 横山桃子, 伊東亜莉紗, 宮坂善之, 杉沢諭, 上嶋浩順, 刑部月, 石川恵美子, 川上由香子, 柴田由美, 栗原竜也, 向後麻里, 大嶽浩司, 佐々木忠徳
第 28 回日本医療薬学会年会 2018 年 11 月, 神戸
25. Augmented renal clearance におけるメロペネムの母集団薬物動態モデルの探索および至適投与設計の検討
玉造竜郎, 大林真幸, 神山紀子, 小林靖奈, 山元俊憲, 福田賢一郎, 中村俊介, 三宅康史, 土肥謙二, 向後麻里
第 28 回日本医療薬学会年会 2018 年 11 月, 神戸
26. 外来化学療法施行後の抗菌薬処方の実態調査
仁尾祐太, 杉田栄樹, 奥村和子, 若林仁美, 清水久範, 佐々木忠徳
第 28 回日本医療薬学会年会 2018 年 11 月, 神戸
27. 外来総合サポートセンターにおける薬剤師業務の新たな取り組み
上嶋和代, 北原加奈之, 金正興, 杉田栄樹, 鈴木康介, 玉造竜郎, 若林仁美, 清水久範, 白井敦, 桑原靖子, 樋口比登美, 小田原良子, 佐々木忠徳
第 28 回日本医療薬学会年会 2018 年 11 月, 神戸
28. 血流感染症の疫学と 30 日死亡のリスク因子の検討: 大学病院単施設後ろ向き研究
服部はるか, 前田真之, 長友安弘, 詫間隆博, 二木芳人, 内藤結花, 佐々木忠徳, 石野敬子
第 28 回日本医療薬学会年会 2018 年 11 月, 神戸
29. 当院における輸液フィルターおよび投与ルートに関する院内ガイドラインの作成
二村哲未, 岡崎敬之介, 中山泰葉, 嶋崎麻耶, 中野裕佳子, 阿部誠治, 城所扶美子, 佐々木忠徳
第 28 回日本医療薬学会年会 2018 年 11 月, 神戸
30. シンポジウム 薬物療法専門薬剤師としての症例への関わり方 薬物療法へのさらなる貢献を目指して
北原加奈之
第 28 回日本医療薬学会年会 2018 年 11 月, 神戸

31. がん疼痛に対するフェンタニル舌下錠の鎮痛効果の検討
和田紀子, 半田智子, 山本仁美, 樋口比登実, 佐々木忠徳, 加藤裕久
第 28 回日本医療薬学会年会 2018 年 11 月, 神戸
32. 緩和医療領域薬剤師養成研究会(平成 29 年度)による薬剤師の緩和医療知識向上の成果
松本高広, 金子健, 熱海幸恵, 上島健太郎, 柏原由佳, 岸田悦子, 塚川麻利子, 鳥越一宏, 藤掛沙織, 森理保, 宮里明芽, 山内由美子, 和田紀子, 片山志郎, 鈴木勉, 伊東俊雅
第 28 回日本医療薬学会年会 2018 年 11 月, 神戸
33. アディクション専門病棟を持たない当院における SMARPP 参加患者に関する調査
常岡俊昭, 藤澤尚子, 根本ありす, 横山佐知子, 小野英里子, 江島智子, 中村純子, 山田真理, 杉沢諭, 岩波明
第 38 回日本社会精神学会 2019 年 2 月, 東京
34. 薬局薬剤師による患者 QOL 評価の業務標準化に向けた挑戦 -品川薬剤師会の取り組み 1-
原山真理子, 清水久範, 村田勇人, 白井健之, 宮本恵子, 宮島宏江, 齋藤貴弘, 村田宗一, 市村丈典, 佐々木忠徳, 加藤肇
日本薬剤師会 139 回年会 2019 年 3 月, 千葉
35. 仮想症例を用いた薬局薬剤師による患者 QOL 評価の実践 - 品川薬剤師会の取り組み 2-
齋藤貴弘, 浅川正幸, 浅川ゆかり, 田島寛之, 土屋裕司, 村田勇人, 市村丈典, 清水久範, 原山真理子, 加藤 肇, 大木一正
日本薬剤師会 139 回年会 2019 年 3 月, 千葉
36. 抗がん薬治療の前方評価に向けた新規 Risk Classification の開発ーチャールソン併存疾患指数との相関
清水久範, 菅原嘉恵, 小林麻美, 山口芽衣, 村田勇人, 杉田栄樹, 佐々木忠徳
日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2019 年 3 月, 北海道
37. 改定薬学教育モデル・コアカリキュラムにおける実務次週で関わるべき代表的な 8 疾患の実習実施状況調査 第 2 報
山本仁美, 唐沢浩二, 松林智子, 熊木良太, 柴田佳太, 谷岡利裕, 滝伊織, 田島正教, 北原加奈之, 阿部誠治, 岸本桂子, 田中佐和子, 福原潔, 佐々木忠徳, 原俊太郎, 向後麻里, 加藤裕久, 中村明弘
日本薬学会第 139 年会 2019 年 3 月, 千葉

38. 昭和大学病院泌尿器科領域における術後予防的経口第3世代セフェム系抗菌薬の有効性の検討:
観察研究
田中道子, 杉田栄樹, 若林仁美, 内藤結花, 森田順, 押野見和彦, 詫間隆博, 二木芳人,
小川良雄, 佐々木忠徳
日本薬学会第139年会 2019年3月, 千葉
39. 昭和大学における外来患者を対象としたポリファーマシーへの取り組み
品川地区における地域連携システムの構築
赤川圭子, 嶋村弘史, 岡崎敬之介, 光本英雄, 北原加奈之, 白井敦, 佐々木忠徳
日本薬学会第139年会 2019年3月, 千葉
40. 薬局薬剤師による患者 QOL 評価の業務標準化に向けた挑戦・品川薬剤師会の取り組み
原山眞理子, 清水久範, 村田勇人, 白井健之, 宮本圭子, 宮島宏江, 斎藤貴弘,
村田宗一, 市村文典, 佐々木忠徳, 加藤肇
日本薬学会第139年会 2019年3月, 千葉

(2) その他 (セミナー、講演等での発表)

(院外)

1. 第44回厚生連医薬品対策会議
薬剤の適正選択・使用をどう進めるのか
佐々木忠徳 2018年4月, 東京
2. 第1回 褥瘡領域薬剤師養成研究会(東京都病院薬剤師会)
褥瘡チームにおける薬剤師の関わり
名倉美之 2018年5月, 東京
3. 第7回薬剤師管理者研究会
医薬品管理と人材育成～強い組織を作るために～
佐々木忠徳 2018年7月, 福井
4. 東京都病院薬剤師会 城南・島しょ支部勉強会
バイオシミラーを正しく理解するために
佐々木忠徳 2018年8月, 東京
5. 品川薬剤師会学術分科勉強会 品川緩和研究会
「在宅がん患者への薬剤師の役割」
星茜 2018年8月, 東京 品川

6. 第32回城南緩和ケア研究会・総会
ミニレクチャー 薬剤師の立場から見たオキシコンチン TR 錠について～期待する点、注意する点～
和田紀子 2018年8月, 東京
7. 第2回京都 Pharmacist Expert Meeting
急性期病院における薬剤部門のマネジメントを考える
佐々木忠徳 2018年9月, 京都
8. 第15回東京リウマチトータルマネジメント研究会
関節リウマチにおける薬剤師の関わりー課題と展望ー
櫻井康亮 2018年9月, 東京
9. 栃木県薬剤師会・栃木県病院薬剤師会 学術講演会
地域フォーミュラリーを目指して
佐々木忠徳 2018年10月, 宇都宮
10. 日本臨床腫瘍薬学会 症例報告のためのワークショップ
金正興 2018年10月, 東京
11. 千葉県病院薬剤師会ファーマシーマネジメント講習会
佐々木忠徳 2018年11月, 千葉
12. 第47回東京都病院薬剤師会病院薬事研修会
今求められるフォーミュラリーとは～取り組むべき課題を中心に～
佐々木忠徳 2018年11月, 東京
13. 第26回埼玉県薬事研修会/埼玉県病院薬剤師会
佐々木忠徳 2018年11月, 埼玉
14. 平成30年度日本大学薬学生涯教育講座
CKD患者の中毒性副作用を防ぐ
嶋村弘史 2018年11月, 東京
15. 第16回埼玉県北部薬薬連携協議会研修会「地域で考えるフォーミュラリー」
地域フォーミュラリーを目指して
佐々木忠徳 2018年12月, 深谷

16. 第 11 回厚生連薬剤選択部会
薬剤フォーミュラリーについて
佐々木忠徳 2018 年 12 月, 東京

17. ジェネリック医薬品安心使用セミナー
医薬品の適正使用を考える～ジェネリック医薬品を中心に～
佐々木忠徳 2019 年 1 月, 愛媛

18. 独立行政法人労働者健康安全機構 職員研修
未来思考型の業務遂行について～中堅薬剤師として 10 年後のビジョンを持った業務を行ってま
すか～
佐々木忠徳 2019 年 1 月, 川崎

19. 輸液・栄養領域薬剤師研究会(東京都病院薬剤師会)
病態別栄養管理 腎不全
嶋村弘史 2019 年 1 月, 東京

20. 第 33 回城南緩和ケア研究会・総会
チームで支える緩和ケア 薬剤師の役割～薬剤管理～
和田紀子 2019 年 1 月, 東京

21. 山口県薬剤師会 ジェネリック医薬品勉強会
今求められるフォーミュラリーの意義とは
佐々木忠徳 2019 年 2 月, 山口

22. 品川薬剤師会 学術分科勉強会
ポリファーマシーにおける薬剤師の果たすべき役割
佐々木忠徳 2019 年 2 月, 東京

23. 防衛省薬学懇話会
薬剤師が担う標準治療としてのフォーミュラリー
佐々木忠徳 2019 年 2 月, 東京

24. 千葉県精神神経科診療所協会学術講演会
精神科領域におけるジェネリックの適正使用に向けて
佐々木忠徳 2019 年 2 月, 千葉

25. 石川県病院薬剤師会平成 30 年度第 2 回学術研修会
フォーミュラリー策定における薬剤師の使命
佐々木忠徳 2019 年 2 月, 金沢

26. 第9回 DIA 添付文書ワークショップ
改正添付文書記載要領に基づく添付文書改訂及び新薬添付文書作成における留意点を理解する
岡崎敬之介 2019年2月, 東京
27. 第20回 RA トータルマネジメントフォーラム
関節リウマチにおける薬剤師の関わり ―課題と展望―
櫻井康亮 2019年2月, 東京
28. 日本医療マネジメント学会長野健支部薬剤師分科会講演会
フォーミュラリー策定における科学的根拠の薬剤選択
佐々木忠徳 2019年3月, 松本
29. 大分県薬剤師会 地域に根ざした医療を考える～生活習慣病管理とフォーミュラリー～
～
地域フォーミュラリーの現状と課題
佐々木忠徳 2019年3月, 大分

【社会活動】

(1) 学会などの学術団体

1. 日本医療薬学会
・代議員:佐々木忠徳
2. 日本緩和医療薬学会
・評議員:佐々木忠徳, 和田紀子,
3. 日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会
・理事:佐々木忠徳
4. 日本腎臓病薬物療法学会
・代議員:嶋村弘史
5. 日本中毒学会東日本地方会
・幹事:玉造竜郎
6. 日本臨床腫瘍薬学会
・COI委員会:清水久範(副委員長)
・会誌編集委員会:藤宮龍祥

7. ディー・アイ・エー・ジャパン
・添付文書ワークショッププログラム委員会：岡崎敬之介

(2) 公的機関, 財団, 協会など

8. 国立大学附属病院薬剤部長会議
議員：佐々木忠徳
9. 日本私立医科大学協会
・評議員：佐々木忠徳
・薬剤部長会議東日本ブロック会：佐々木忠徳(代表幹事)
・感染対策協議会薬剤師専門職部会：吉川雅之
10. 公益財団法人 MR 認定センター
・試験委員：佐々木忠徳
11. 東京都薬事審議会
・委員：佐々木忠徳
12. 公益財団法人 日本医療機能評価機構 評価調査者：佐々木忠徳
13. 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
・日本パラリンピック委員会医学委員会アンチ・ドーピング部会使用薬物調査グループ：早瀬久美
14. 公益財団法人全日本ろうあ連盟
・スポーツ委員会医科学委員会：早瀬久美
15. 社会福祉法人全国手話研修センター日本手話研究所
・標準手話確定普及研究部：早瀬久美
16. 一般社団法人日本ろう自転車競技協会
・強化委員会メディカル担当：早瀬久美
- (3) 職能団体**
17. 日本病院薬剤師会
・病院団体薬剤部長協議会員：佐々木忠徳
・医療上必要な薬剤の市販化に向けた調査検討会委員：佐々木忠徳

18. 東京都病院薬剤師会

- ・常任理事:佐々木忠徳
- ・予備代議員:佐々木忠徳
- ・医療安全部:佐々木忠徳(部長)
- ・教育研修部:白井敦
- ・がん薬物療法専門薬剤師養成特別委員会:清水久範(副委員長), 金正興
- ・緩和領域薬剤師養成特別委員会:和田紀子
- ・抗菌化学療法・感染制御専門薬剤師養成特別委員会:内藤結花
- ・臨床推論推進特別委員会:北原加奈之(副委員長)
- ・褥瘡領域薬剤師養成特別委員会:名倉美之
- ・輸液・栄養領域薬剤師養成特別委員会:嶋村弘史

(4) 研究会

19. 私立医大病院薬剤部研究会

- ・評議員:佐々木忠徳
- ・代議員:白井敦

20. 東京腎と薬剤研究会

- ・世話人:嶋村弘史

21. 多施設緩和ケア研究会

- ・世話人:和田紀子

22. 日本薬剤師レジデント制度研究会

- 幹事:佐々木忠徳

23. 薬物治療モニタリング研究会

- ・幹事:玉造竜郎

24. 臨床救急医療薬学研究会

- ・世話人:玉造竜郎

25. 品川がん研究会(品川薬剤師会)

- ・世話人:清水久範

(5) その他

26. 日本 DMAT

- ・隊員:玉造竜郎

27. 東京 DMAT

・隊員：玉造竜郎, 米澤龍, 杉田栄樹, 塩田一博

28. 第 35 回日本 TDM 学会・学術大会

・実行委員：佐々木忠徳

29. 第 16 回日本臨床医学リスクマネジメント学会・学術集会

・委員：佐々木忠徳

30. 第 2 回日本老年薬学会

・実行委員：佐々木忠徳

【主幹として開催した学会・研究会】

(1) 学会

1. 第 2 回東日本薬剤師レジデントカンファレンス

2019 年 2 月, 昭和大学旗の台キャンパス

佐々木忠徳(実行委員長)